

鹿児島県漁海況週報

平成30年7月19日発行(7月12日～7月18日)
第2764報【旧暦:5月29日～6月6日/月齢28.3～5.0/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、7月18日現在、竹島の南5.37マイル付近にあり、接岸している。

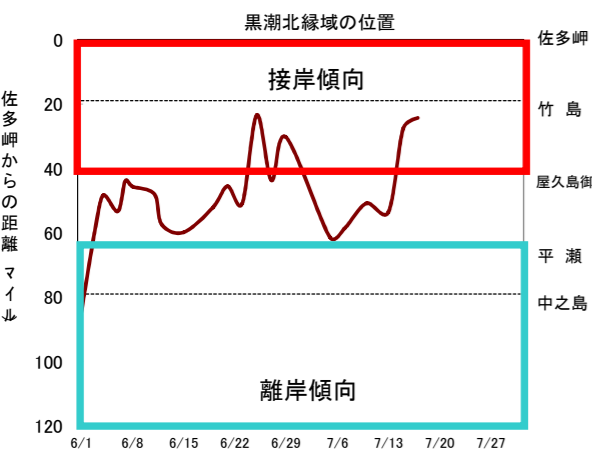
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月17日現在、34マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、鹿児島と与路島で0.1～0.6℃降温し、その他の海域で0.2～2.6℃昇温した。

平年比較では佐多岬で“かなり高め”、竹島、屋久島御崎で“やや高め”、笠利崎、与路島で“著しく低め”、鹿児島で“かなり低め”、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.0	+0.8	-0.2	平年並
鹿児島	25.7	-0.6	-1.3	かなり低め
佐多岬	28.4	+2.6	+1.8	かなり高め
竹島	27.9	+2.1	+0.7	やや高め
屋久島御崎	28.6	+1.4	+0.8	やや高め
中之島	28.1	+0.2	-0.4	平年並
笠利崎	27.0	+0.3	-1.4	著しく低め
与路島	26.5	-0.1	-1.5	著しく低め
与論	27.6	+0.9	-0.9	やや低め
甕海峡	27.1	+0.6	+0.4	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は7/17-18
串木野一甕定期客船観測は7/18

【漁況】

○定置網

甕島海域では、週計でシマジ(0.5～1.5kg)が50kgの入網。西薩南部海域では、イサキ(300～400g)が200～900kg/日、1日のみカンパチ(2kg)が200kg、マルソウダ(500g)が200kg/日、シイラ(1kg)が200kg/日、ゴマサバ(500g)が200kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、1日のみマアジ豆が300kg、カンパチ(2.5～3kg)が36尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ゴマサバ(1kg)が40～160尾/日、ハカツオ(1.5～2kg)が20尾/日、1日のみカンパチ(2～3kg)が60尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で37統がマアジ豆、カマス類、マアジ小主体に64トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でヤマトカマス、マアジ、チウオ主体に9.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、1～30箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、4～20箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では9～17箱/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

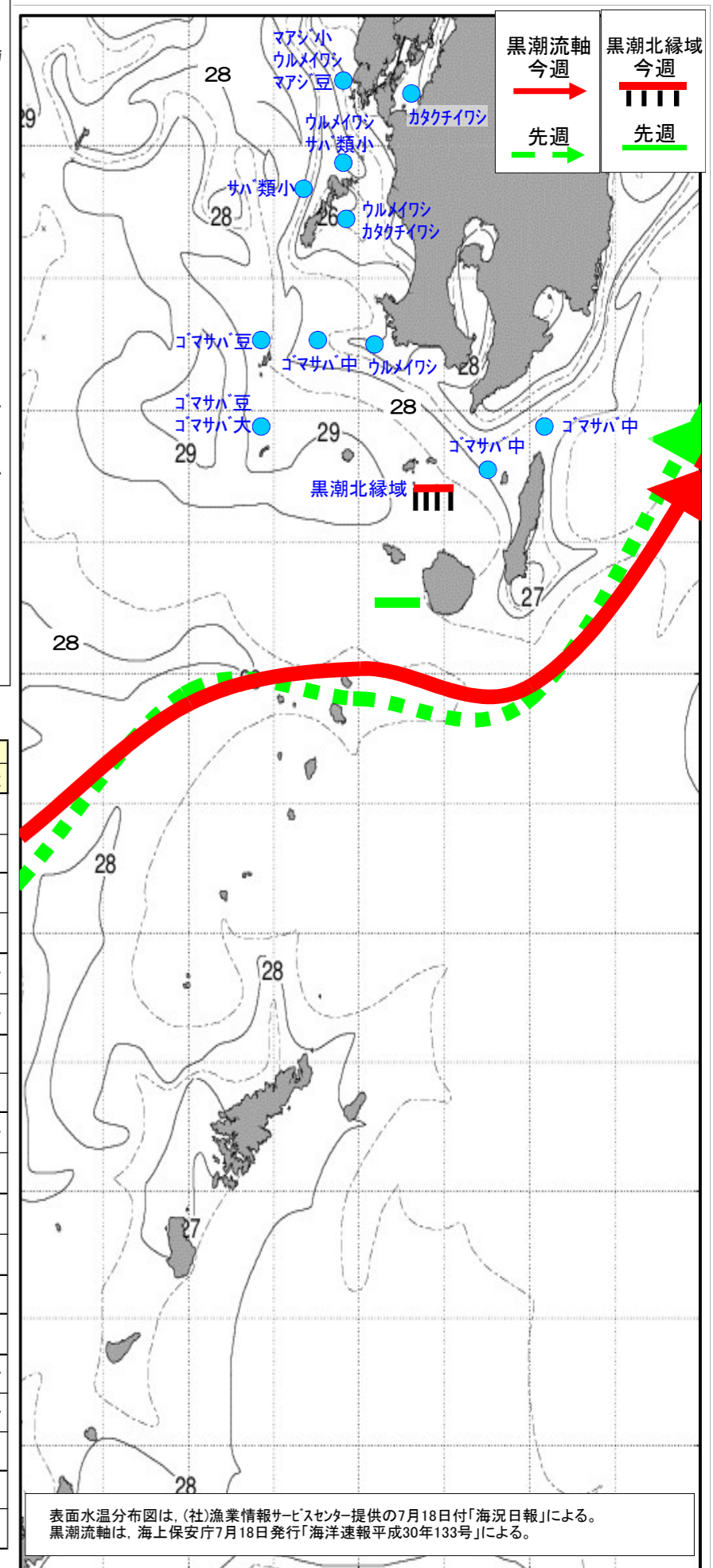
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	※前年同期(第2714報)				
							前週	前年同期	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	2	6	天草沖	マアジ小21 ウルメイワシ20 マアジ豆19	3.0	1	42	3	38
		中	30	372	長島 甕西 網瀬 甕東	サバ類小34 カタチイワシ28 ウルメイワシ17	12.4	14	176	32	427
	枕崎	大	9	257	草垣 宇治 種子島北 馬毛島	ゴマサバ豆52 ゴマサバ大17 ゴマサバ中14	28.6	6	177	6	269
		中	12	274	津倉 草垣 坊津沖	ゴマサバ中47 ウルメイワシ17 ゴマサバ大16	22.8	8	221	20	476
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	11	263			23.9	7	219	9	306	
	中	42	646			15.4	22	397	52	903	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	1	106	
棒受網	阿久根	96	225	阿久根沖 長島	ウルメイワシ68 カタチイワシ20 サバ類仔7	2.3	60	147	127	196	
	内之浦	4	11		ウルメイワシ99	2.9	0	—	5	25	
定置網	内之浦	37	64		マアジ豆46 カマス類18 マアジ小10	1.7	36	35	33	20	
刺網	阿久根	73	11	甕 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	52	12	96	11	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
	海旋	1	813		カツオ中72 カツオ小19 キハダ5	813.1	1	1145	1	832	
	山川	中	2	20		カツオ小94	10.0	1	10	2	4
海旋		1	782		カツオ小87 キハダ8	782.3	2	1451	1	636	

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを20～30箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを44～78箱/統・日、中トビを5～20箱/統・日の漁。

○その他

甕島海域では、刺網でマダイ(1～1.5kg)を39kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～1kg)を3～30kg/隻・日、チダイ(200～300g)を15kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を11～19kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～500g)を5～30kg/隻・日の漁。かごでシロサバフグ(300g)を250～300kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを200～500kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～600g)を20尾/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでハカツオ(2～3kg)を150～200kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハモ(600～700g)を100kg/隻・日の漁。刺網でアカカマス(150g)を30～40kg/隻・日の漁。種子島海域では、曳縄でハカツオ(2～3kg)を12～15尾/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでアオダイ(0.5～1kg)を40～50kg/隻・日、ゴマサバ(600g)を30尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの4～5日操業でキハダ(30～50kg)を0.8～1トン/隻の漁。一本釣りの2～3日操業でチウオ(1kg)を80kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月18日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月18日発行「海洋速報平成30年133号」による。